

令和3年度「横浜市水道局の広報に関するアンケート」 集計結果の活用状況

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、事業にどのように活用しているのかなど、集計結果の活用状況をご紹介します。

1 アンケート結果の事業等への活用状況

Q4～Q7の広報よこはまへの掲載内容に関する回答を踏まえ、今後発行予定の広報紙への掲載内容等の検討を行います。

また、庁内会議においてアンケート結果を報告し、令和4年度の取組計画作成の参考にさせていただきます。

2 アンケートを実施した感想

Q6、Q7の広報よこはまへの掲載内容に関する回答の自由意見の中で、文量や図・イラストのレイアウト等について「読みやすいという意見」と「分かりにくいという意見」がどちらもありました。今後は、より多くの市民の皆様に興味を持っていただける広報物となるよう、さらなる工夫をしたいと思います。

Q8の広報動画の適切な所要時間については、5分以下と回答した人が9割を超えており、現在公開している水道局の動画と乖離がありましたので、新規に作成する際の参考とさせていただきます。

3 担当部署のeアンケートメンバーへのメッセージ

アンケートにご協力いただきありがとうございました。水道局はこれからも、24時間365日安全で良質な水道水を安定してお届けしていきます。

また、災害に備えた飲料水備蓄の目安は1人最低3日分で9リットル以上です。普段から少し多めに買って、使った分だけ補充することで一定の量を備蓄するローリングストック法などの工夫をしながら、ご家庭・職場において必要量の備蓄をお願いします。

担当：水道局総務課

ヨコハマ e アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。